青梅市における中心市街地活性化の推進 自立的な市街地再生のしくみ

2018.4.13 東京財務事務所活性化サロン：講演
青梅市タウンマネージャー 國廣純子

total cells: 10600 (106 x 100)
average value: 0.0189059
denominator: 8236
5m 52.241sec

displaying:
contour: population(100)
contour: land value(0.01)
contour: velocity(0.006)

Falling population of Ome city

population

Rank of population decrease rate is at the bottom of Tokyo metropolitan area

unit (%)

都市戦略の究極の目的は1つ

未来世代 = 若年人口 を継続的に一定数確保続けるしくみづくり

(人口増加を目指さない、特定の人口層の継続確保だけが重要)

【管理目標】

若年層 (20~30代) とは

- ①生まれも育ちも地元の若年層を地域に保留する (居住、雇用)
- ②まちに移住する職住近接型の若年層を確保する (居住、自営)

地域に根付く特定の世代の人口づくりが無ければ→まち、が空洞化
→地域へのロイヤリティが揺れる自由選択の時代だからこそ。

戦略の全体像は、都市の人口規模と体力によって異なる
若年層ターゲットなのでシティプロモーションの方向性は兼ねられるが

①と②、それぞれに必要な事業は異なる

都市機能の分散:河辺エリア(商業集積) 平成20年に駅前整備完了

青梅

東青梅

河辺

昭和32年 市総合病院開館
昭和55年 総合体育館開館

都市機能の分散: 東青梅エリア(行政機能集積) 新市庁舎平成23年竣工

都市機能の分散：青梅エリア（都市機能の分解→文化機能のみ集積）

昭和41年市民会館落成

昭和49年郷土博物館開館

昭和59年青梅市立美術館開館

昭和62年中央図書館開館

佐藤

下
上

3月
20日
10時

昭和レトロ商品博物館

大ザッパズ
十一年はひざり
風のなかか

福

丹下左膳

新鮮野菜

新鮮野菜
新鮮野菜、水産、肉類

昭和レトロ商品博物館

冷酒
500円

カモツル
400円

カモツル
400円

冷酒
500円

カモツル
400円

青梅市における中心市街地活性化の足取り

2012～3年	青梅市中心市街地活性化基本計画の検討委員会発足 →その中で継続的な空き店舗対策事業の必要性指摘
2013年	青梅市中心市街地活性化基本計画（改訂原案）作
2013年3月	中心市街地活性化協議会結成
2013年4月	TM着任 、中心市街地活性化事業+計画の具体化開始
2013年	市街地総合再生計画の策定、中心市街地のポテンシャル確認事業、まちづくり組織合意形成
2014年	サブTM2名採用、マルシェ等開発検討委員会立上げ&視察等、中心市街地ポテンシャル調査事業、おうめ織めぐり事業
2015年4月	株式会社まちづくり青梅設立
2015年9月	おうめマルシェの定期開催開始（2回）
2016年1～3月	アキテンポ不動産ギャラリー開設、見学会開催（年1）
2016年4月	おうめマルシェの定期開催開始（隔月）
2016年6月	中心市街地活性化基本計画認定
2016年11月	青梅織物工業協同組合国有形文化財登録（4棟）
2017年4月	おうめマルシェ開催頻度UP（毎月）、実行委員会組織
2017年8月	アキテンポ不動産（3期）繰り上げ開催
2018年1～3月	アキヤ不動産（1期）スタート予定

2014.3
日立製作所
青梅事業所
閉鎖

2015.1
駅前スーパー
マーケットの撤退
(不動産係争)

2015.3
明星大学
青梅校閉鎖

2017.3
東芝
青梅事業所
閉鎖

青梅市中心市街地活性化基本計画の事業概要

街なか居住の促進

①青梅駅前地区市街地再開発事業

再開発事業により住宅、商業施設、公共公益施設を整備することにより、居住人口の増加や生活利便性の向上を図る。

②マルシェ事業

市民、事業者が企画・参加し、地域の魅力ある個々の商品や日用品を販売するマルシェを定期的に開催する。

③旧青梅街道沿道のまちなか再生事業

旧青梅街道沿道の空き店舗・空き家を活用したまちなか再生を推進する。また、関連する事業として、株まちづくり青梅が空き店舗等の貸し手・借り手をマッチングする「アキテンポ不動産」も併せて実施する。

経済活力の向上

④新生涯学習施設(仮称)整備事業

老朽化した市民会館を、多目的機能の小ホール施設等の新たな生涯学習拠点施設として改築することにより、市民が中心市街地を訪れる機会の増加を図る。

⑤創業支援ワーキングスペース設置・運営事業

東青梅センタービルの空きテナントスペースを活用し、オフィス機能や、打合せスペースを共有したワーキングスペースを設置・運営する。

⑥デジタルコンテンツを用いた市街地および商店会等のPR事業

広告・宣伝・集客などの機能を有するデジタルコンテンツを作成、活用し、市街地および商店会等のPRを行い、中心市街地の商業振興を図る。

回遊性の向上

⑦青梅駅前観光案内所運営事業

青梅駅前にある観光案内所において、周辺エリアの観光施設、店舗等の案内、観光案内パンフの配布等を行うことにより中心市街地のにぎわいを創出する。

⑧青梅赤塚不二夫会館の運営事業

漫画家、赤塚不二夫の世界観を表現した青梅赤塚不二夫会館の運営支援を行い、中心市街地のにぎわいを創出する。

⑨青梅織物工業協同組合施設の保全活用事業

青梅織物工業協同組合の鋸屋根や石蔵を保全し、施設を利用したアートイベントを行い芸術文化を発信する拠点として活用し、中心市街地のにぎわいを創出する。

青梅市中心市街地活性化協議会

[HOME](#) | [協議会について](#) | [会議録](#) | [青梅市の中心市街地活性化基本計画](#) | [視察申込](#)

商工会議所4
まち会社3
行政3
商店街8
交通4
市民団体3
地域団体1
自治会2
観光協会1
地域経済4
医療福祉2
(合計35名)
オブザーバ4

平成25年4月10日～
認定前11回開催
認定後04回開催

青梅らしいまちづくり。

青梅商工会議所は、青梅市の取組と軌を一にし、中心市街地の活性化に必要な取組の協議および実現に繋げていくため、今般、「青梅市中心市街地活性化

青梅市中心市街地活性化協議会

○ 会社情報

会社名	株式会社まちづくり青梅
代表取締役	野寄弘（青梅商工会議所副会頭）
所在地	〒198-0083 東京都青梅市上町373-1 青梅商工会館内
設立	平成27年4月16日
資本金	1,075万円（2017年増資、登記完了） 株主数 43
役員	[取締役] 野寄弘（青梅商工会議所副会頭）、池田央（青梅市副市長）、清水利夫（元・青梅商業協同組合理事長）、並木一治（元・青梅商業協同組合副理事長）、久保稔（協同組合東栄会理事長）、澤渡敏夫（青梅駅前地区市街地再開発準備組合理事長） [監査役] 小澤順一郎（青梅商工会議所会頭） 根岸俊吉（元・青梅商業協同組合副理事長）
主要な株主	青梅市 青梅商工会議所 地域商店街組織 青梅織物工業協同組合 等（株主数16名）

③ 市街地駐車場の経営

まちづくり青梅の中心市街地再生事業の基盤収益事業として、市街地内に8箇所の駐車場を経営しています。それぞれ、時間貸し、月極めなど、市街地のニーズに合わせた運営形態を取っています。上町・仲町駐車場では、カーシェアリングも運営しており、タイムズのインターネットサイトから直接予約をして、ご利用いただけます。

施設名称	上町駐車場
所在地	青梅市上町380
営業形態・管理体制	時間貸し・月極・カーシェア・無人管理・24時間営業
収容台数	時間貸し39台・月極4台・公用車専用車室7台・シェアカー1台
ウェブ	「タイムズ青梅上町」で検索!
施設名称	仲町駐車場
所在地	青梅市仲町309-2
営業形態・管理体制	時間貸し・カーシェア・無人管理・24時間営業
収容台数	時間貸し15台・シェアカー1台
ウェブ	「タイムズ青梅仲町」で検索!
施設名称	駅前駐車場
所在地	青梅市本町159-2
営業形態・管理体制	時間貸し・無人管理・24時間営業
収容台数	27台
施設名称	本町駐車場
所在地	青梅市本町117-2
営業形態・管理体制	時間貸し・無人管理・24時間営業
収容台数	25台・小型トラック専用1台
施設名称	住江町駐車場
所在地	青梅市住江町59
営業形態・管理体制	時間貸し・有人管理・営業時間 9:00~8:00
収容台数	29台・バス専用2台(バスは要予約 080-5682-4069)
施設名称	西分駐車場
所在地	青梅市西分町2-61-6
営業形態・管理体制	時間貸し・月極・無人管理・24時間営業
収容台数	時間貸し5台・月極6台
施設名称	勝沼駐車場
所在地	青梅市勝沼3-106
営業形態・管理体制	月極・無人管理
収容台数	13台
施設名称	東青梅駐車場
所在地	青梅市東青梅2-2-5
営業形態・管理体制	月極・無人管理
収容台数	14台

★まちづくり青梅体制

コアスタッフ2名 (30代)

- ① 駐車場、アキテンプ不動産 (主担当)
総務経理
- ② マルシェ、授乳室運営、視察 (主担当)
その他事務

アルバイトスタッフ1名 (20代)

- ① 新規事業企画、デザイン (主担当)
マルシェ調査

駐車場管理人5名 (50-60代)

住江町駐車場

1日2名交代制

※マルシェ、アキテンプ見学会、ギャラリーの鍵開閉などの業務も

事業概要

① おうめマルシェ

安全安心な衣食住を提供するマーケット+商店街まちめぐりを楽しもう。

おうめマルシェは、スーパーマーケットの代わりとなる常設マルシェ拠点づくりを目指して、毎月第3土日に開催しているマーケット+商店街まち歩き型の事業です。メイン会場には、青梅全域から農産物やパンなどの安全安心な衣食住を提供する若手のお店が集まり、スタンプラリーで商店街の名店歩きをしながら休日のランチやティータイムを楽しめるようになっています。日曜日には、おとなりの住吉神社の境内で、クラフトアートの販売店が集まる「手づくりいっばい市」も併催されています。

① おうめマルシェ © @ome_marche

開催日時

毎年隔月4.6.8.10.12月開催
(8月はビアガーデンとして開催、2月はお休み)
隔月第3土日の9:00~15:00(小雨決行)

会場

住江町駐車場(青梅駅から徒歩5分)
本町住江町商店街

参加店

約50店舗(商店街・出店会場合計)

② アキテンポ不動産

このまちで開業したくなる、お店の物語を読む物件情報を提供します。

青梅の市街地エリアでの個性的な物件を紹介し、物件オーナーと、新しく開業する方のマッチングをサポートする事業です。まちづくり青梅では定期的に市街地における空き家・空き店舗の調査を行い、賃貸されていないオーナー様との交渉をすめ、開業者にリスクの低い形で開業いただけるよう、さまざまな工夫を施しエリアマネジメントを進めています。新規創業される方には、青梅商工会議所の創業支援センターとの連携により、創業塾の受講など、事業計画や資金調達などのアドバイスも受けられるよう、ご案内しています。

アキテンポ不動産では、オーナーと開業者のマッチングを重視するため、お店の長い歴史で培われた雰囲気や歴史を伝えられるよう、ていねいに調査取材した物件情報を、ちょっとした本を読むような感覚で読めていただけるよう、ギャラリーの展示を、また地元の製本印刷専門企業から、文庫本用の不要紙を展示のためにご提供いただいています。

見学会・ギャラリーの概要

時期	できごと	備考
毎年1月	アキテンポ不動産ギャラリー開設	毎年、新規の物件を仕入れます!
毎年2月	物件見学ツアー	事前申込制
毎年3月	ツアー物件の賃貸お申込み受付後、面談など	事業を通じた市街地活性化へのご協力などもアテンド
4~12月	アキテンポ不動産ギャラリー通年運営(毎週木~日 11:00~19:00) 随時内覧もお問合せいただけます。	

◎「アキテンポ不動産」で気になる物件がある方は、随時お問合せいただくか、見学会にご参加ください。

① 見学会の申込み

見学会の申込み用紙に希望のコースなどをご記入いただき、黒いポストに投函してください。FAXでも受付しています。

② 見学会で物件を内覧

見学会の事前に集合場所などをご連絡します。見学会に参加して物件を見ていただけます。

③ 個別相談

まちづくり青梅が窓口となって、具体的な条件や要望をご相談します。

④ オーナー様との引合せ

オーナー様とお引合せをし、契約に向けて具体的な条件を詰めていきます。

⑤ ご成約

オーナー様と賃貸希望者様のご要望に合わせた形式で進めさせていただきます。

業務内容

物件調査、情報提供、オーナー交渉など
※ 契約業務に関しては市街地不動産事業者と提携の上、契約書作成を委託しております。
※ 開業支援のアドバイザーに関しては青梅創業支援センター Begin! と提携しております。

② アキテンポ不動産 © 物件情報は、(<http://life-ome.com/> アキテンポ不動産) をクリック!

会社情報 事業内容 視察申込 お問い合わせ

多世代で、住む・はたらく・遊ぶ、を育む「まち」へ

2017.10.31
物件情報② 元酒店
アキテンポ不動産

2017.10.30
物件情報② 元メガネ・時計屋さん
アキテンポ不動産

2017.10.19
【視察】富士市～まちづくり会社の取組と事業…
お知らせ

2017.10.19
【視察】㈱まちづくり青梅の取組見学会…
お知らせ

2017.10.1
10月のマルシェは【秋の新しい魅力！おうめマ…
おうめマルシェ

2017.9.30
【ORIC祭開催!!】糸・織・布・めぐり in 青…
まちネタ

- ◇ まちなタ
- ◇ お知らせ
- ◇ おうめマルシェ
- ◇ アキテンポ不動産
- ◇ コラム
- ◇ 駐車場

株式会社 595 「いいね」

このページに「いいね」

株式会社 まちづくり 青梅 約2週間前

今日は、青梅市の酒造、小澤酒造さんで蔵開きです！まちづくり青梅の名物アキテンポマルシェからは福島家住宅さんのお猪口市に食器を提供しております◎沢井駅は大混雑でした！

「いいね！」済み ▼ フォロー中 ▼ シェア …

株式会社まちづくり青梅さんが写真6件を追加しました。
作成者: Suguru Ninomiya [?] · 10月19日 14:20 · 🌐

【10月の視察 その2】
昨日、遠路はるばる静岡県富士市から20名の方が弊社の取り組みであるアキテンポ不動産事業の視察に起こし下さいました。

今回は富士市の商店街の方々を中心に、國廣タウンマネージャーのお話に皆さんとても夢中のようにして、座学終了後には積極的に質問をなさっておりました。
フィールドワークの方では、cafe コロンさんに立ち寄った際に、ちゃんちき堂さんのシフォンケーキを参加者の半数以上の方が購入なさっていくという珍しい出来事でもありました。… もっと見る

ツイート 97 フォロー 233 フォロワー 217

ツイート ツイートと返信 メディア

まちづくり青梅 @machitsukuOme · 10月19日
【10月の視察 その2】
昨日、遠路はるばる静岡県富士市から20名の方が弊社の取り組みであるアキテンポ不動産事業の視察に起こし下さいました。
… to.me/Hg1KlW

まちづくり青梅 @machitsukuOme · 10月19日
先日、「㈱まちづくり青梅の取組見学会」として、主催である多摩信用金庫職員の方を始め多くの皆様が、弊社の取組と青梅の市街地の視察のためにお越し下さいました。
遠方よりお越し下さりありがとうございました。

67人の知り合いのフォロワー

アキテンプ不動産 × おうめマルシェ の相乗効果

青梅における市街地不動産物件の課題

住宅と店舗が併用

- ・所有者が居住の場合貸しづらい（出入口、トイレが共有となる）
- ・住宅を含めると面積が大きすぎるなど

土地建物の権利関係

- ・合意のとりにくさ
- ・第三者介入が難しい場合も

需要物件と供給物件のギャップ

- ・物件の数（供給できる物件数が少ない）
- ・規模（供給物件の規模が大きい）
- ・内容（飲食需要に対し適正物件が少ない）
- ・費用（改修工事、実勢に合わない家賃設定）など

オーナーへの正しい説得を含めた

ギャップを埋めるためのコーディネートが必要。 : しくみづくり

青梅の空き店舗を活用しよう！

アキテンポ不動産

- ①所有者合意のとれた物件情報を整備し、ギャラリーで展示
(情報発信)
- ②物件見学会の開催 (合同見学会)
- ③個別事業に合わせた相談会 (マッチング)

※アキテンポ不動産そのものは、仲介事業ではない

賃貸物件を掘り起こせる打率 目視100件調査→連絡がつく20件→賃貸OKは5件程度

アキテンポ不動産ギャラリー（展示）

アキテンポ不動産見学会（見学風景）

アキテンポ見学会物件MAP

【金物件ダイジェストコース】2/26(金)、27(土) 13:00~

元MOギャラリー → カフェころん(物件改修事例) → ヤマガタ → 玉川堂 → いたや → 眺めのいいオフィス → 元系屋さん

アキテナポ不動産の実施成果

<実施状況>

第一回 アキテナポ不動産 2016年1-3月

供給物件数 6件

見学ツアー 4日間(1日2コース) 参加者数述べ50名
→開業申込者:8件 うち5件が開業

- * 2016年4-9月期にも物件を追加し
マッチングに対応 1件開業
- * ウィークエンドショップの開業2件も

第二回 アキテナポ不動産 2017年1-3月

供給物件数 6件

見学ツアー 4日間(1日2コース) 参加者数述べ30名
→開業申込者:4件 うち1件開業+1件開業準備中

第三回 アキテナポ不動産 2017年9-10月

供給物件数 5件

見学ツアー 3日間(1日1コース) 参加者数述べ30名
→開業申込者:2件(見学会前に契約) 開業準備中

開業実績10件+週末開業2件

→合計12件のうち4件がおうめマルシェ参加歴のある事業者

10/15(Sat)
10/16(Sun)

おうめマルシェ MAP

スタンプラリー

1

2

3

4

駐車券サービス

おうめマルシェ コンシェルジュ
商店街のおすすめ店を紹介!

● 飲食店 ● 食品生鮮等販売店 ● 日用品店

■ 開業者のうち、4件はマルシェ参加事業者

■ アキテンポ不動産等を通じた開業後に、マルシェ参加してくれている事業者も5件以上

おうめマルシェの実施成果

- ・見向きもされなかった青梅市街地に、市内の若手事業者からの継続的参画を募ることで、このエリアでの店舗開業を意識することになった
- ・定期的な商店街＋マルシェ会場のPR実施により地域内外の消費者が認知機会が多くなる。
- ・商店街の若手も奮起、新しいイベント「わけありもの市」を自主的に立上げるなど

新規開業数 64件

廃業数 49件

※青梅市中心市街地の商店数:150店舗以下
商圈規模1.3万人程度

中心市街地活性化の取組成果(2013.4-2018.3= 5年:判明ベース)

開業の業態比率(%)

- 活動スペース
- 物販
- 飲食
- 複合
- サービス
- オフィス

閉業の業態比率(%)

出典: 中心市街地活性化協議会事務局調べ

中心市街地活性化波及効果(2013.4-2018.3= 5年:判明ベース)

- アキテンポ不動産経由での開業
- 中心市街地活性化協議会との関係のある開業
- 相乗効果による自然開業

市街地再生を成功させる3つの重要な組立て

アキテンポ不動産

しくみづくり

物件調査開拓
情報入手利便性向上
物件賃貸条件交渉
開業支援

おうめマルシェ

イメージづくり

この街で開業したい、
或いは開業できる！
を生み出す事業の実施

まちづくり青梅

エリア
マネジメント

どんな人に集まって
もらうか、地域にどんな
ニーズがあるか
エリアの再構築センス

今年開業した市街地の店舗紹介 2017年4月オープン サイクルハーバー青梅

開業した市街地の店舗紹介 2017年6月オープン 青梅駅前授乳室

今年開業した市街地の店舗紹介 2017年9月 家具工房+ショールームBUTLER

開業した市街地の店舗紹介 2017年12月 美容室OTO

まち会社改修転賃物件：クラフトビール武藤麦酒商店（2018年4月開業！準備中）

2014

2015~

2017

青梅の空き家を活用しよう！

アキマ不動産

まちづくり青梅による対策 = 青梅広域連携できる拠点開発①

→定住のフックとなる週末型観光とリンクする事業に市街地事業者を接続し、事業開発に参加させていく。それまでに、まちづくり青梅の増資と資金調達力を確保 = 市街地収益力強化

情報・活動場たまり場・食材・余暇など提供の機能強化

まちづくり青梅による対策＝インバウンド対策を兼ね街中週末観光のPR・調査・拠点開発②

→定住のフックとなる週末型観光とリンクする事業に市街地事業者を接続し、事業開発を行う。

＜青梅式：モデル事業と民間投資誘発の概念図＞

空き店舗・空き家を活用したインバウンド拠点整備について経産省の事業予算審査に通過 (H30年度事業)

既往の青梅市内観光地傾向

- 欧州圏観光客 (仏国・東欧が主流 登山、日本酒)
- アジア圏観光客 (中国語圏が主流 自然景観 花)
- 日本人観光客 (アウトドア・日本酒・はしご酒)

中心市街地活性化関連で生まれた事業

- おうめマルシェ (地域の農産物や衣食住製品の市場)
- 青梅麦酒 (ご当地ビールのクラフトビールバー、アキテンポ不動産から開業)
- 青梅織物工業協同組合 (地域の歴史的資源、アート、クラフト)
- チーム澤乃井 (日本酒ファン利き酒イベント、小澤酒造とも連携)

モデル事業

各国客の反応や満足度を調査・分析しながら

適切に情報発信

民間からの投資誘発

アキテンポ不動産
アキヤ不動産

既に受け皿事業がある強み

森下町

仲町

仲町

祭
祭
祭
祭
祭
祭
祭
祭
祭
祭

森下町
祭

仲町
仲町
仲町
仲町
仲町
仲町
仲町
仲町
仲町
仲町

変化の速い縮小社会へ向けたプロジェクトの鉄則

①あるものを活かし**最小限投資**でこの**まち**にしかない**個性**を強化

→市民の見ていないニーズを細かく洗い出しながら次の投資へ

※事業のtry&error、実施結果の検証を細かく継続することで必ず方針は見えてくる

②**小中規模市場**を目指す = 重層化 + ネットワーク強化

→市街地であれば、歩行圏/広域圏を両方意識する

→商品開発は、大量生産のパラドックスに嵌らない

③**新しい住民、事業者**を常に受け入れ、**地域文化**に**多様化**を

→まちの伝統やカラーを守るだけでは不足

→常に流入人口がいるだけでも不足

→新旧の文化が融合するコーディネートを

→**まちの多様性を維持し可視化し続ける**

=**空き店舗、空き家、旧公共施設などのストック活用は**
そのツール・通過点に過ぎないがチャンスでもある

未来世代に選ばれる、多様性のあるまちを目指して！